



糖尿病新聞

Part3 検査について

採血

HbA1c(ヘモグロビン・エイ・ワン・シー)
過去1~2か月の平均した血糖コントロール
が分かります。

血糖値: 食前と食後いずれも重要となります。

正常では、食前の血糖値100mg/dl以下
食後の血糖値140mg/dl以下です。

境界型では、食前の血糖値110~126mg/dl以下
食後の血糖値140~200mg/dl以下です。

糖尿病では、食前の血糖値126mg/dl以上
食後の血糖値200mg/dl以上です。

採血で、HbA1cを測る機械 採血で、血糖を測る機械



指先で血糖を
測定する機械

検尿

尿糖: 血糖値が170mg/dlを超えると尿糖が
出ると言われています。

尿に糖を出す薬を内服されていても陽性
になります。

*SGLT2阻害薬(ジャディアンス、フォシーガ、
スーグラなど)

尿たんぱく: 糖尿病による腎機能低下、
腎臓病、尿路感染で陽性になります。

尿潜血: 膀胱炎、尿路結石、前立腺炎

ケトン体: 糖尿病、飢餓状態、

発熱、脱水など

ウロビリノーゲン: 肝障害、貧血など

尿中アルブミン: 腎臓病、糖尿病による
腎機能の低下など

*糖尿病腎症の早期発見に役立ちます。



検尿を測定する
機械